



新工SPH通信

VOL.10

新潟県立新潟工業高等学校
SPH推進委員会
平成29年8月7日
Community cooperation

平成29年7月31日(月)電気科の1年生は、県内で活躍する「大学・企業見学」に行ってきました。午前中は新潟工業短期大学で電気自動車についての講義と実習、午後は㈱コロナでヒートポンプについての講義と工場見学を行いました。



【午前の部：新潟工業短期大学】

講義「ハイブリッド車・電気自動車の基幹技術について」新潟工短：脇田喜之 先生
実習「自動車実験・実習 HV・システム」高電圧回路の遮断と電路の充電電圧の確認



【午後の部：㈱コロナ三条工場】

講義「会社紹介」と「エコキュートの仕組みについて」㈱コロナ：上田佳則 様
見学「エアコン」「ファンヒータ」「エコキュート」3製品の工場生産ラインとショールーム

【生徒の感想】

- ハイブリッド車やエコキュートという名前は知っていたが、今回の見学会で仕組みがよくわかるようになった。
- 初めて電気製品の工場を見に行きました。工場はすごく暑かったがいろいろなロボットを見ることができて面白かった。創業時からのコロナの歴史を見ることができてよかった。
- 社会貢献ができていくことが実感できる仕事に就きたいと思った。

【生徒の変容と身についた力】

- EV・HV車には電気モーターが利用され、ガソリンエンジンと対比させた分かりやすい講義を聞いて2年で学ぶ電気機器への関心が高まり、体験実習では、HV車の電源系統のカバーを外す際でも前回身に付けた低圧電気取扱の技術が必要であること知り、関連性を実感した生徒が多かった。
- 3年で学ぶヒートポンプについての講義を聞き、省エネ技術であるエコキュートの仕組みと実際に工場生産されている現場を見学し、工業技術への関心と今後学んでいく意欲が高まった。